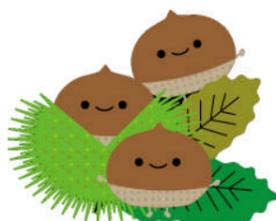


平成27年度 兵庫県立視覚特別支援学校 支援相談部

アイ・あいだより **10月号**



スポーツの秋、食欲の秋、いろんな秋到来！！

朝夕涼しくなり、秋の気配が感じられる季節になってきました。勉強やスポーツなど、いろいろなことに取り組みやすい時期です。

学校では、学校説明会や文化祭が計画されています。本校の様子を知っていただける絶好の機会です。ぜひご来校ください。

就学時健康診断が行われる時期となりました。不安なことや困ったことなどがありましたら、お気軽にご相談ください。

学校説明会

日時：10月24日（土） 9：45～15：15
内容：全体会・学部説明・授業参観・個別懇談・寄宿舍見学
文具販売・展示見学
申し込み：締め切り 10月16日（金） 必着

※ 詳細は「兵庫県立視覚特別支援学校ホームページ」か、学校説明会（ご案内）をご覧ください。

公開教育講演会

「姿勢作り（腰かけ・立位を中心に）」

日時：10月29日（木） 15：40～17：00（受付15：15～）
講師：清水郁郎氏（心理リハビリテーション スーパーバイザー）
申込締切：10月15日（木）

本校では、身体のゆがみや歩行姿勢などに課題がある幼児児童生徒に対して、動作法の観点でアドバイスを受けてきています。日常的に取り組むことで、姿勢や歩き方が改善されています。この機会に動作法を学んでみませんか？申し込みをお待ちしております。

文化祭

11月7日（土）

☆ステージ発表☆ 9：30～ （体育館）
演劇（幼小学部）、太鼓演奏&ハンドベル（中学部）、
箏曲演奏（高等部）、音楽演奏（音楽部）

☆PTA食品販売☆ 11：45～ （食堂）

☆展示・物品販売☆ 13：00～ （校舎・食堂）

文化祭シーズンがやってきました。各学部一人ひとり成功目指して、一生懸命練習に取り組んでいます。ぜひ見に来てください。お待ちしております。



「テオメニ～手を目に～」では、視覚を補う有効な手段としての「触る」という能力を身につけることについての大切さをお話します。

今月から3回にわたって、実例などをお伝えする予定です。

「百聞は一見にしかず」と言われるのも、一般に情報を得る8割が視覚で、2割が聴覚・嗅覚・触覚などとされるためです。見えない・見えにくい子どもは、その8割の情報が全くないか、かなり少ない中で生活しています。このような子どもたちでも触るチカラ（手で探って知る能力）を持つことで、視覚からの情報を補うことができるようになります。

しかし、そのためには未知の物に手を伸ばす勇氣が必要です。大人が手を取ってクレーンのようにガイドして運ぶと、手間が省けて安全ですが、自分からたどり着く意欲が芽生えません。

探せない子にしてしまわないために、視力の代わりとなる「^{しよくきつ}触察能力」を周囲からの豊かな声かけで育てましょう。

どのように触る力を育てていくのかは、子ども一人一人の興味関心・発達段階や得意なこと、苦手なことによって、個々に違ってきます。この「テオメニ～手を目に～」シリーズを参考にいただき、支援相談でお伝えする具体的な方法を暮らしや学習に取り入れていただくことで、触る力を伸ばしていきましょう。

